

One Osaka!

西林克敏

堺ビジョン

維新
・
堺
八
策

ONE 大阪で堺を元気に!

維新・堺八策

大阪は、アジアの中でも台湾やサウジアラビア一国並みの経済力を有している（府内GDPは約38兆円）。環境、エネルギー、エレクトロニクス等の分野では、世界をリードする技術を誇り、産業基盤も充実している。しかしながら、堺市と大阪府・大阪市の取り組みがバラバラでは、大阪の潜在可能性を引き出すことができない。また、上海、シンガポール、香港等との都市間競争を勝ち抜くことができない。

今こそ、堺市と大阪府・大阪市が一体となって自らの発展を戦略的に目指すことのできる枠組みを構築する必要がある。

一方で、人口84万人の大都市では、一人のリーダーがきめ細やかな行政サービスを市民に提供することは困難である。

行政区が自治権を持ち自立する。

自分たちで区のリーダーを選び、予算の使い道を自分たちで決められるようにする。これが真の地方分権である。

我々は、市民のための政治、市民が安心して生活できる堺、経済成長による恩恵を享受できる真の「自由と自治のまち」堺の建設を目指し、大阪都構想に参加し、諸改革を直ちに実行するために、堺の新たな都市経営の基本的構想「維新・堺八策」をここに策定する。

堺 八 策

1) 大阪都の実現 ～堺・大阪を世界都市へ～

- ・大阪府市統合本部に**堺市も直ち**に参加する。
- ・大阪府・堺市特別区設置協議会を速やかに設置するよう、大阪府議会と堺市議会に対して求めていく。
- ・産業振興やインフラ整備等、**広域行政に関する権限・財源を大阪都に一元化**する。
例) 国民健康保険を堺市の範囲を超えて広域化し、保険財政の安定を実現する。
例) 堺市消防局を大阪消防庁へ発展させる。
例) 水道事業の一本化を目指し、上下水道料金の値下げにつながるよう努力する。
- ・住民サービスに関する権限・財源を住民の身近な区に徹底的に移管し、機動的な基礎的自治体を作る。

2) 堺まちづくりグランドデザイン ～大阪府・市と連携してダイナミックなまちづくり～

*市長のもとに、市内の企業人、学識経験者、有志市民等による「堺会合衆」(仮称)を設置し、府市統合本部が進めるグランドデザイン大阪と整合性を保ちながら、堺まちづくりのグランドデザインを策定する。

① 堺東・堺駅エリアのまちづくり

- ・グランドデザイン大阪に堺東・堺駅エリアを追加し、**新しい堺東・堺駅エリアを創造**していく。
- ・大阪全体の将来像を見据えて、堺東・堺駅エリアのまちづくりの基本方針を立てる。

② 市民会館建替事業

- ・集客予想、投資効果に疑問のある、現行の建替計画は一旦ストップする。

③ 文化観光拠点整備事業

- ・文化観光拠点施設の整備については、世界遺産（百舌鳥古市古墳群）ガイダンス施設、既存の堺市博物館や堺市茶室「伸庵（しんあん）」・「黄梅庵（おうばいあん）」の活用方策とセットで、**大仙公園での一体整備**を検討するなど、目的、採算性等について今一度徹底的に検討をやり直す。

④ 交通ネットワークの構築

- ・市内全域の交通ネットワークの構築をめざし、まずは堺駅～堺東駅間に**東西鉄軌道（LRT）を整備し、阪堺線との相互乗り入れ**を行う。
- ・大阪市営地下鉄四つ橋線の延伸、自転車専用レーンの設置等、堺市民の生活交通の拡充と周辺市とのアクセス改善を図る。

3) 区民主体のまちづくり

～各区のニーズにきめ細やかに応える新しい区政の実現～

① 特別区を設置し、住民により身近なまちづくりを進める。

- ・**特別区長を住民の選挙によって選び**、区民の意思を区政に直接反映させる。
- ・区政に参画する**特別区議会議員を選挙によって選ぶ**。
- ・特別区長・特別区議会によって、各区の予算を編成し、各区毎の行政ニーズにあった区政を実現する。
- ・特別区長の選挙までの間は各区の行政ニーズを調査しつつ、以下の事業を軸に各区にとって喫緊の課題に対応した施策を実施する。

② 当面の具体的アクション

（堺区編）

- ・堺駅～堺東駅間の東西鉄軌道（LRT）の整備実施
- ・銀座通り商店街や山之口商店街の振興を行い、堺東・堺駅エリアを活性化する
- ・大小路、大道筋周辺で活性化を図るためのイベントを実施する

(中区編)

- ・ 泉北高速鉄道の通学定期券補助
- ・ 中区内への警察署の配置について、実現に努力する

(東区編)

- ・ 都市計画道路（新家日置荘線、草尾南野田線）の早期整備
- ・ 通学路の安全確保など生活道路の改善を進める
- ・ 南海高野線の連続立体交差事業の推進
- ・ 鉄軌道（LRT）などによる、隣接区とのアクセス改善を図る

(西区編)

- ・ 鳳エリアの都市再生事業の完成
- ・ 防災・津波対応のまちづくりを進める
- ・ JR阪和線の「開かずの踏切」解消に努める

(南区編)

- ・ 泉北高速鉄道の通学定期券補助
- ・ 公営住宅の現代生活に合わせた刷新
- ・ 駅前保育の実現
- ・ 教育機関や高度医療施設の誘致を進める

(北区編)

- ・ 新金岡駅周辺にオフィス街の形成を図る（個人法人の事務所、大学サテライトなど）
- ・ 大泉緑地周辺を付加価値の高い住環境整備のモデルケースとする

(美原区編)

- ・ 堺市中心部や大阪市内・隣接市町村への広域交通アクセスを改善する
- ・ 鉄軌道（LRT）などによる、利便性の高い、地域交通アクセスを検討する

4) 堺経済の活性化 ～がんばる堺の企業を応援します～

- ・堺ベイエリアへの先端産業（ハイテク、環境等）の積極的誘致
- ・教育機関（大学、高校、医療系学校、介護系学校等）の誘致と関連企業の育成
- ・再生可能エネルギー（太陽光発電など）を積極活用したスマートシティの推進
- ・商店街の活性化（エリア全体のまちづくりとして取り組む）
- ・堺農業の個別経営から組織経営への移行支援
- ・泉北ニュータウンの再生（泉北高速鉄道民営化、公的賃貸住宅再生、近隣センター活性化等）
- ・**大阪都市圏一体での観光戦略**
- ・百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録の実現
- ・ヒストリックカーの常設展示

5) 子育て世代の支援強化 ～子育ての徹底支援～

- ・保育所待機児童ゼロの実現（堺型幼保連携、保育ママ制度、公立学校空き教室の活用、駅前保育等を検討）
- ・子ども医療費の助成対象（中学3年生まで）の維持
- ・妊婦健診公費負担制度の維持
- ・予防接種費用の助成対象拡充
- ・公園の利便性向上（コンビネーション遊具の設置、球技グラウンドの整備等）
- ・**教育バウチャー制度**の導入検討

6) 住民サポートの充実 ～安心して暮らせる街～

- ・高齢者サポートの拡充（外出支援やひとり暮らし高齢者への見守り強化、老老介護への支援策の検討等）
- ・障がい者サポートの拡充（医科・歯科医療の充実、父母・家庭への支援策の検討等）
- ・シニア世代の**生涯学習と勤労機会の確保**
- ・がん対策の推進（がん検診の拡充、患者会・NPOの取り組み支援等）
- ・総合防災対策、総合治安対策の推進（各区ごとの計画策定、警

- 察・国府施設との連携等)
- ・生活保護制度の適正化（不正受給の徹底調査、自立支援・就労支援の強化等）

7) 教育改革 ～自立できる個人の育成、助け合う人格を形成～

- ・「**教育基本条例**」を制定
- ・中期的な目標を定める「**教育振興基本計画**」を策定する
- ・教育目標は市長と教育委員が協議して制定
- ・教員の評価について、学校運営協議会を通じて、保護者の意向を反映
- ・全国学力テスト学校別結果を公開
- ・公立の小中一貫校を拡充
- ・公立小・中学校での土曜日授業を検討する
- ・習熟度別学級編成の実施
- ・通学区域の弾力化
- ・公立学校全教室へのエアコンの整備
- ・**全公立中学校に給食を導入**する
- ・公立小・中学校で校長を公募
- ・道徳教育の充実、郷土・祖国を愛する心を育む

8) 行財政改革 ～地方自治のプロフェッショナルの育成～

- ・市長給料20%削減、退職金半減の恒久化
- ・大阪府・大阪市で成立した「**職員基本条例**」の制定
- ・人事評価に相対評価を導入し、信賞必罰の人事制度を徹底
- ・区長、幹部職員（局長級）を公募（特別区設置まで）
- ・市役所本庁から各区役所への予算・権限を徹底的に移譲
- ・健全な財政運営を保持するため、「**財政運営基本条例**」を制定
- ・民間ノウハウの導入、民間委託の推進
- ・公務員の政治的中立性を確保する